

| | |
|--|--------------------------------------|
| 日 時 | 2023年2月10日(金) 9時45分 |
| 集合場所 | 京成線 京成臼井駅東口下車 徒歩5分 御伊勢公園(集合場所) 役員が案内 |
| (コース) 京成臼井駅下車 ⇨ 御伊勢公園 ⇨ 光勝寺 ⇨ (成田道の道標) ⇨ 印旛沼(河童公園) (5分) (トイレ有り) (15分) 10分休憩 (40分) 10分休憩 ⇨ (星神社) 臼井城跡公園(昼食休憩) ⇨ 雷電の碑 ⇨ 雷電の墓 ⇨ 京成臼井駅(解散) (25分) (トイレ有り) 45分休憩 (15分) 5分休 (10分) 10分休 (15分) | |

光勝寺

臼井常康の創建ともいわれる。
 本堂の閻魔大王像は、印旛沼に漂着した頭部を用いて作ったものと伝えられる。印旛沼を望む高台の中腹にあるこの寺は臼井八景「光勝晚鐘」の地。

「光勝晚鐘」

けふもくれぬ あわれ幾夜をふる寺の
 鐘やむかしの 音に響くらん

成田道の道標

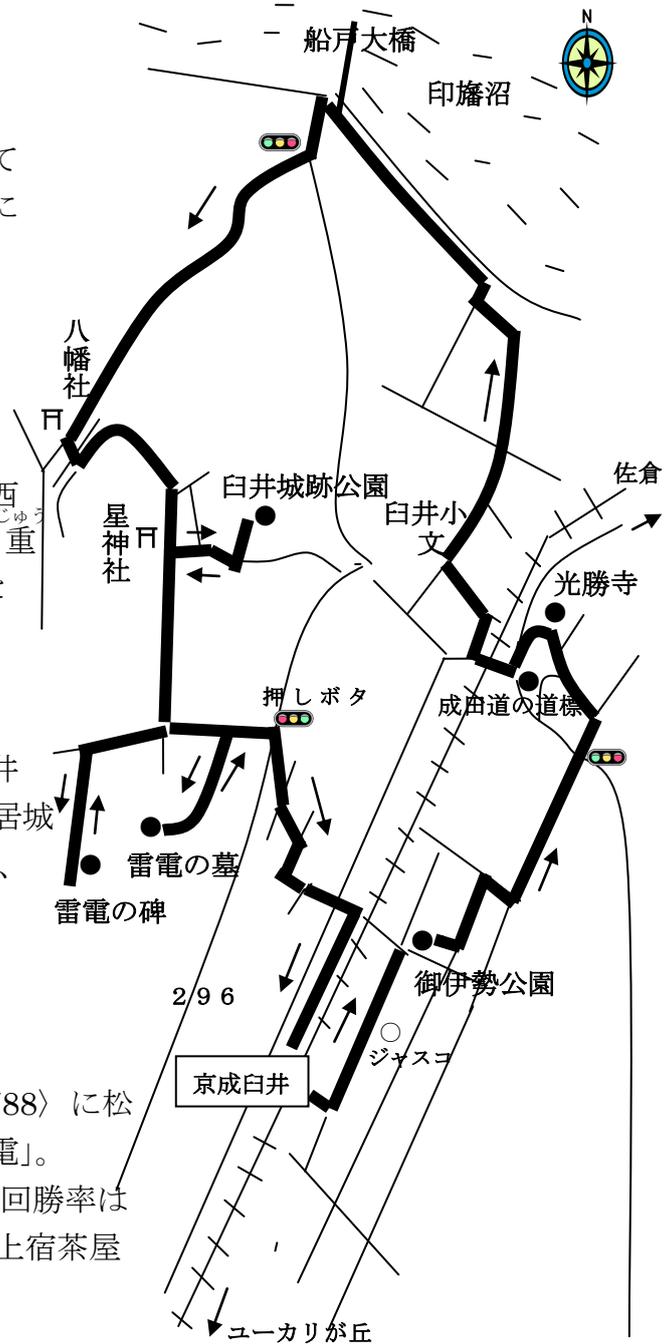
江戸商人達によって建てられた道標で正面には「西江戸」、左側面に「東成田道」、右側面に「南飯重生ヶ谷道」、裏には「文化丙寅(1806)中秋吉日」と刻まれている。

臼井城跡公園

平安時代末期から鎌倉時代初め頃に千葉一族の臼井常康が築城。天正19年(1591)酒井家次3万石の居城となるが、文禄2年(1593)城内からの出火により、焼失。慶長9年(1604)500年におよぶ下総統治の一拠点であった臼井城は廃城。

雷電の墓

明和4年(1767)信濃国で生まれ、天明8年(1788)に松江藩主松平郷公のお抱え力士となり、四股名を「雷電」。初土俵から引退まで成績254勝10敗、優勝回数25回勝率は96.2%。享和元年(1801)臼井で興業があり、臼井上宿茶屋の八重と出会う。文政8年(1825)死去



下見 2022.12月23日(金) 晴れ (滝沢、井上、真田、岡澤) / 田中、四宮

誘導 1班(滝沢、岡澤) 2班(真田、田中) 3班(井上、四宮)

1班補助(吉田二三、前原、) 2班補助(加藤、中山) 3班補助(有馬、柳川、吉田一)

船橋市いきいき同窓会「歩こう会」

【ご注意】 自宅で検温して37度未満である事を確認し、マスクを着用して参加してください。